

令和3年3月末現在のうそ電話詐欺被害状況

1 認知件数及び被害金額

認知件数は、2件(前年同期比-6件)、被害額は、276万6,000円(前年同期比-2,518万6,154円)です。

う そ 電 話 詐 欺		令和3年3月末(暫定値)		前 年 同 期 比		令和2年中(暫定値)	
		件数	被害金額	件数	被害金額	件数	被害金額
	オレオレ詐欺	0件	0円	±0件	±0円	1件	6,500,000円
	預貯金詐欺	0件	0円	±0件	±0円	10件	12,900,000円
	架空料金請求詐欺	1件	2,751,000円	-1件	-21,207,722円	15件	103,271,493円
	還付金詐欺	0件	0円	±0件	±0円	0件	0円
	融資保証金詐欺	1件	15,000円	-3件	-1,732,432円	9件	14,489,116円
	金融商品詐欺	0件	0円	±0件	±0円	0件	0円
	ギャンブル詐欺	0件	0円	-1件	-468,000円	4件	11,717,000円
	交際あっせん詐欺	0件	0円	±0件	±0円	0件	0円
	その他の特殊詐欺	0件	0円	±0件	±0円	0件	0円
	キャッシュカード詐欺盗	0件	0円	-1件	-1,778,000円	8件	4,384,000円
	合 計	2件	276万6,000円	-6件	-2,518万6,154円	47件	1億5,326万1,609円

※ 認知件数には、未遂(実害なし)が含まれます。

※ 『キャッシュカード詐欺盗』とは、犯人が電話でだまされた被害者の隙を見て、キャッシュカードを別のカードにすり替える手口で罪名は窃盗であるが、キャッシュカードを手渡すうそ電話詐欺と同視し得るため、実質的な被害とみなし計上しています。

※ 令和2年1月から、うそ電話詐欺の手口の分類が上記のとおり変更になっています。
(旧分類の「オレオレ詐欺」は、「オレオレ詐欺」と「預貯金詐欺」に分類)

2 年代別・男女別被害状況

年 代	性 別	件 数	割 合	金 額	割 合
65 歳 未 満	男 性	0件	0.0%	0円	0%
	女 性	2件	100.0%	2,766,000円	100%
	小計	2件	100.0%	2,766,000円	100%
65 歳 以 上	男 性	0件	0.0%	0円	0%
	女 性	0件	0.0%	0円	0%
	小計	0件	0.0%	0円	0%
合 計		2件	100.0%	276万6,000円	100%
男女別(内訳)	男 性	0件	0.0%	0円	0%
	女 性	2件	100.0%	2,766,000円	100%



かごパトくん

3 送金方法等

送 金 方 法 等	件 数	被 害 金 額	割 合
振込型(窓口・ATM・ネットバンク等)	1件	15,000円	0.5%
送付型(宅配便・レターパック等)	0件	0円	0.0%
現金手渡し型	0件	0円	0.0%
キャッシュカード手渡し型	0件	0円	0.0%
電子マネー型	1件	2,751,000円	99.5%
収納代行型(コンビニ決済など)	0件	0円	0.0%
その他	0件	0円	0.0%
キャッシュカード窃取型	0件	0円	0.0%
合 計	2件	276万6,000円	100.0%



さくらロールちゃん

※ 一人の被害者が、2種類以上の送金方法等を利用した場合は、それぞれの送金方法を計上しています。

※ 未遂(実害なし)については、送金等がないことから送金方法に計上していません。

※ 収納代行型とは、通信販売等の代金の支払いについて、利用者が本来支払うべき相手に直接支払うのではなく、収納代行会社が決済手続きを代行する仕組みを悪用したものをいいます。